

2015年5月号 小島薬局漢方堂



パンダ通信

ご愛顧ありがとうございます

つらいけど人に言えない痔の悩み…ぜひご相談ください

5月になり気候も穏やかで過ごしやすい日々が続きますね。

日本人の3人に1人は「痔主」といわれるほど、痔を患っている人は年齢、性別を問わず多いものです。

痔にはいろいろな原因がありますが、漢方では一般的に湿熱（余分な水分や熱）や瘀血（ドロドロ血）と考えています。食べ過ぎ、飲み過ぎ、栄養過剰などによって大腸、肛門の周辺に湿熱がたまり、気血の流れが悪くなると瘀血となり、痔核となって痛んだり、出血したりします。

そんな痔でお悩みの方におススメなのが『槐角丸』です。槐角丸は大腸の熱を取り、出血を止める槐角と地榆を主薬に、肛門の炎症を抑える黄芩、局所の瘀血を改善し、痛みを緩和する当帰など6種類の生薬からなる丸薬で早期に用いれば、出血や痛み、腫れなどの改善に即効性があります。

槐角丸は長期的に服用しても副作用の少ないものなので、2～3日で出血や痛みが止まってもすぐに止めずに、しっかり完治してしこりがなくなり、痔を忘れるくらいまで飲まれると良いです。人にはなかなか相談できない痔の悩み。当店でのご相談は結構いらっしゃいますので、安心してご相談ください。

—— 体験談（40代 男性） ——

痔ろうができて排便時の痛みや膿がひどく、とても辛いものでした。

一昨年、昨年と二度手術をしたのですが、術後もあまり調子は良くなかったので一度漢方を試してみようと思いました。

飲み始めて10日後くらいから痛みや膿が出にくくなりました。さらに続けていると痔ろうのしこり自体も小さくなっていくのが分かりました。その後もだんだんと調子が良くなり、今ではすっかり痔は完治し、毎日快便で絶好調です。



春から始めるダイエット



段々と暖かくなり薄着になるこの季節、気が付いたら去年まで着ていた服がなんだかきつくなった…と思うことはありませんか？冬に溜め込んでしまった脂肪は、この春に落としてしまいましょう！

春はダイエットが成功しやすい季節といわれています。冬は寒さから体を守るために脂肪を蓄える傾向にあります。しかし、春になり暖かくなると脂肪を蓄える必要が少なくなります。暖かくなると体の細胞も活性化されて代謝が上がり脂肪も燃やしやすくなります

漢方でも春は冬に溜まったものを排出する季節と考えられています。特に春野菜には独特の苦みがあり、その苦みが体に刺激を与えて目覚めさせ、体の働きをアップさせてくれます。春キャベツ、菜の花、せり、露の臺、たけのこ、セロリ、ソラマメなどを料理に取り入れ、溜まってしまった脂肪を排出しやすくしましょう。



今までいろいろ挑戦したけど上手くいかない、どうやったらいいかわからない、健康的に痩せたいなど、お考えの方、ご安心ください！漢方堂スタッフがそんな皆様を痩せるまでサポートします。ダイエットも漢方と同じく、お一人お一人の状態に合わせて指導をしていきます。

漢方堂でダイエットをする上で3つのルールがあります。

漢方堂流ダイエットの3つのルール

1. 目標期限、目標体重を決める。
2. 毎日体重を測りグラフ化体重日記をつける。
3. 7～14日に一度漢方堂でカウンセリングを受ける。

以上のルールを守っていただける方ならどなたでも簡単にダイエットを始められます。

一番快適で効率よく痩せられるこの春にダイエットを始めてみてはいかがでしょうか。